



営農NEWS



突然の降雹や突風等被害への対応について

例年、5月頃には天候が不安定となり、突発的に降雹や暴風雨害などが発生することがあります。これらの影響で、果樹、施設や露地野菜に被害が発生した場合には、その程度に応じた対応を行ってください。被害が軽い場合でも、生育への影響、病害の発生などが懸念されますので、適切な対策に努めてください。

なお、[農業総合センターホームページ](#)に、[気象災害の技術対策](#)が掲載されていますので、参考にしてください。

1 露地赤ナシ

「露地赤ナシ無袋栽培病害虫参考防除例」に基づき、確実に薬剤防除を実施してください。参考防除例における殺菌剤は、新梢伸長開始期（5月上旬）にユニックス顆粒水和剤 47 2,000 倍（収穫 21 日前まで／3 回以内）、5月中旬にチオノックフロアブルまたはトレノックフロアブルの 500 倍（収穫 30 日前まで／5 回以内）、養分転換期（5月下旬）にキャプレート水和剤 800 倍（収穫 7 日前まで／4 回以内）、6月上旬にオキシラン水和剤 600 倍（収穫 3 日前まで／9 回以内）です。なお、摘果作業は、果実での被害程度を確認し、必要に応じて適切に行ってください。

2 露地巨峰

「露地巨峰病害虫参考防除例」に基づき、確実に薬剤防除を実施してください。参考防除例における殺菌剤は、新梢伸長期（展葉 2～3 枚・5月上旬）にジマンダイセン水和剤 1,000 倍（収穫 45 日前まで／2 回以内）、新梢伸長期（展葉 6～8 枚・5月中旬）にアリエッティ C 水和剤 600 倍（収穫 45 日前まで／2 回以内）、開花直前（5月下旬）にスイッチ顆粒水和剤 2,000 倍（収穫 30 日前まで／2 回以内）、開花終期（6月上旬）にパスワード顆粒水和剤 1,500 倍（収穫 14 日前まで／2 回以内）およびレーバスフロアブル 3,000 倍（収穫 7 日前まで／3 回以内）の 2 剤を散布します。

3 施設野菜

ビニールの破損等で、ハウス中の作物に被害が生じて、栽培継続が可能と思われる場合は、破損部を修復し、必要に応じて、病害虫の発生を抑制するための薬剤散布を行い、さらに葉面散布剤や追肥による生育の回復を図ってください。

4 露地野菜

作物の病害対策として、使用薬剤の収穫前日数および総使用回数に十分注意して、防除に努めてください。

（下記の農薬登録は平成 29 年 4 月 25 日現在）

作物名	主な防除薬剤
キャベツ	軟腐病 … Zボルドー 500 倍（－／－） <u>またはスターナ水和剤 1000 倍（7 日前まで／3 回以内）</u> 菌核病 … アフェットフロアブル 2,000 倍（前日まで／3 回以内） <u>または</u> トップジン M 水和剤 1,000～1,500 倍（3 日前まで／2 回以内）
ハクサイ	軟腐病 … Zボルドー 500 倍（－／－） <u>またはバリダシン液剤 5 500 倍（3 日前まで／3 回以内）</u>
ネギ	軟腐病 … Zボルドー 500 倍（－／－） <u>またはスターナ水和剤 2000 倍（7 日前まで／3 回以内）</u> <u>またはカスミンボルドー 1000 倍（14 日前まで／2 回以内）</u>
レタスおよび 非結球レタス	軟腐病 … <u>バリダシン液剤 5 800 倍（7 日前まで／3 回以内）</u> 菌核病 … アフェットフロアブル 2,000 倍（前日まで／3 回以内）
バレイショ	軟腐病 … Zボルドー 500 倍（－／－） <u>またはカセット水和剤 1000 倍（7 日前まで／3 回以内）</u> 疫病…プロポーズ顆粒水和剤 750～1,000 倍（7 日前まで／3 回以内）
加工トマト	疫病・斑点細菌病…Zボルドー[疫病は 400～600 倍、斑点細菌病は 500 倍]（－／－） <u>または</u> カスミンボルドー 1000 倍（前日まで／5 回以内）
野菜類（ナス、ニラ、 ラッキョウ、ソラマメ、 サヤインゲンなど）	軟腐病など … Zボルドー 500 倍（－／－）

◎生育回復の対策（葉面散布剤の使用方法）

＜葉菜類や根菜類＞

- 1) メリット青 300～500 倍＋グリーンセーフ S 1,000 倍を、3～5 日おきに 2 回程度の葉面散布を行います。 または
- 2) ファイトオーツー 1,000 倍＋ファイトマジック 1,000 倍を、5～7 日おきに 2～3 回の葉面散布を行います。

＜果菜類＞

- 1) メリット青またはメリット黄 300～500 倍＋グリーンセーフ S 1,000 倍を、3～5 日おきに 2 回程度の葉面散布を行います。 ※ 青・黄は生育に応じて使い分けてください。

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※ JA 全農いばらきホームページでもご覧になれます。



JA 全農いばらき

生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040